

# 激辛通信

市議レポート vol. 5

2005年12月/06年1月 合併号

ウルトラ市民派

三宅 英子 ミヤケ エイコ

武蔵野市議会議員・無所属・1期目  
議会内会派「むさしのリニューアル」



<http://miyakeeiko.com>

私の本会議での一般質問のやり取りを上  
のHP(ホームページ)で聴けます。

## プロフィール その2

- \*2000年 情報公開請求して発見した、武蔵野市の市長・市役所交際費の問題支出に対して、弁護士をつけずに一人で前土屋市長等に裁判を起す(東京地裁)
- \*2002年 裁判に訴えた6件の内5件で勝訴(6月東京地裁) 12月東京高裁の控訴審の判決では同じ6件の内、3件で勝訴、現在も最高裁で審理中。
- \*2003年 武蔵野市議会議員に初当選
- \*2005年 無所属の大野まさき議員と、議会内会派「むさしのリニューアル」を結成(裏面に「プロフィールその1」)

## 速報 武蔵野市議会！！

市民感覚からはちょっと

理解しがたいこの人たちの

おかしい論理？

**\*「市長退職金を約500万円に削減する条例」を自民・市民クラブが反対しペンディングに！！**

12月12日の総務委員会で、邑上市長が提出した改正案が継続案件に。これまで削減を言ったこともなかったのに、急に「助役の退職金はどうするんだ」との論理矛盾の野党(自民・市民クラブ)。

**\*武蔵境駅南口の「新公共施設」のスリム化に市役所の中に抵抗勢力が！！**

市長が「基本設計には100%満足ではない。これまでの約1万㎡の計画は圧迫感がある。」と語っているのに、市の担当者等は「(前市長時代の)積み重ねは適切」の一辺倒。公約の実現に向けて邑上市長の最大の障壁が見えてきた。(これらの続きは裏面へ)

**\*市長交際費年間100万円に削減、にも大ブーイング！！**

税金からの香典の廃止等を決めた邑上市長の決断に対して、自民・市民クラブ・公明の各議員から「誠意だけでは市民との交際ができない。」等との批判が続出。税金の使い方をスリムにすることを許さない彼らの不可思議な論理。ところで市長交際費裁判で前市長等が負けた判決の中身を知ってるの？・・・詳しくは左記のHP(ホームページ)を参照下さい。

**\*防災・安全センター約2億円の縮減**

当初から議会でこの施設のスリム化を主張してきたのは私ですが(04.6月「激辛通信2号」、HPにも掲載済み)、ここにきて無会派のY議員が急に自分のオリジナルの主張のようにスリム化を言い出しました。これまで傍聴にもほとんど来ないで施設の内容も把握せずに、今頃「後出し」で言い始めても説得力はありません。実施設計が終わった段階で2億円の削減を実現させたことを正当に評価すべきです。それとも基本設計からやり直せと言うのでしょうか？そうなればさらに時間と設計料がかかり、現実的ではありません。(詳しくはHPの議員日記12/19を参照下さい。)

# 市長が自分の退職金を減らすのになんで反対なの？



## 市長退職金を1/3に削減する条例に反対する野党（自民・市民クラブ）の理由とは？

- 1) 市長職は激務である。市長になったばかりで条例案を出さなくても、今後の4年間で他の特別職を含めバランスを考え、よく検討した上で上程すべきである。
- 2) なぜ1/3の削減なのかの根拠が不明
- 3) 多摩地域の他の自治体とのバランスが崩れる。
- 4) 助役などの退職金がこれまでと同じ額なのはどうか。

\*\*\*\* \*

## 市長退職金削減案に賛成の私の理由

- 1) 2) ...この削減案を選挙公約に掲げて、市民の支持を受けて当選したのだからすぐ実行するべきです。
- 3) 立川市では保守系の市長が退職金を廃止しました。他市の様子を伺ってはいきり切った改革はできません。
- 4) 今まで特別職の退職金の削減を主張してもしないのに急に助役の退職金はどうするんだ、と言出したことには説得力がない。同じく夫が市長選に出た無党派の（市民の党）Y議員は夫の公約にも掲げていなかったのに急に「助役の退職金削減も」などと言い出した。これも全く腑に落ちません。（詳しくはHPの議員日記 12/19 を）

## 邑上市長がキッパリ答弁！！

### （武蔵境南口）「武蔵野プレイス」のスリム化

12月の市議会の質問で野党側から縮減について多くの質問が出て、その時は煮え切らない発言が多かったのですが、12月16日の特別委員会では市長はハッキリした答弁をしました。

1. 基本設計の内容に100%は満足していない。
2. これまでの資料や経緯を見ても、建物の広さを約1万㎡にするという納得できる材料が見つからない。
3. 専門家として図面を見て、建物の大きさに圧迫感を感じる。

この発言に対して、市の担当者等は「基本設計は、これまでの議論を積み重ね、適切なプロセスの中でまとめたものである。」などと言い切り、邑上市長のスリム化に抵抗の姿勢を示しています。選挙公約で示した考えをすぐに実現させて縮減してもおかしくないはずですが、しかし、邑上市長は、これまでの基本設計段階のプランを一度市民に見せて意見を聞き、プランを再検討するという穏やかな手法を取りました。新しい市長の意向を汲んで、職員も一枚岩になって取り組むべきですが、まだまだ前市長のほうを向いている人も少なくないようです。12/25 市民会館・1/8 境南コミセンでオープンハウスが開催されますので是非多くの皆さんがプランを見て下さい。市民意見募集は1月16日までです。市の担当部署へご意見をお寄せ下さい。（武蔵野市企画調整課 fax0422-51-5638）

### \* 12月定例会の私の一般質問\*

\* 1. 武蔵野市の建築確認申請業務の改善について（武蔵野市でも問題が。H17年3月の建築審査会で市が認めた建築物などが違法とされました。）\* 2. 武蔵野市土地開発公社の土地価格の公表と情報公開制度について \* 3. 武蔵野日赤病院の産科縮小について（急に5名の医師の縮減が発表に、武蔵野市には連絡なし）\* 4. 吉祥寺美術館の企画について \* 5. 公立小学校運動会の来賓のあり方について（具体的には10月1日の四小の運動会に前市長と、その継承者とされた市長候補者が来賓の席に座っていたことについて取り上げました。）\* 6. 公立中学校の標準服等について（価格が高い点、女子の標準服になぜズボンがないのか、私服との併用などの柔軟性に乏しいこと、アンケートなど行って生徒の意見をもっと取り入れては）と提案と質問をしました。



「質問しない議員もいますが、私は議員になってから本議会では必ず一般質問を行い、今回11回目です。自分の所属以外の委員会もほぼすべて傍聴し、ホームページで議会の最新情報をドンドン発信しています。市長・市役所交際費などの裁判の経過も載せています。是非アクセスして下さい。メルマガも発行中です。」

### 三宅 英子 プロフィール その1

\* 1948年 杉並区生まれ。 共立女子大学文学部卒業後、三菱商事入社。退職後、武蔵野市に暮らし、子育てしながらアパレル関連会社などに勤務。\* 1999年 武蔵野市の情報公開条例改正に向けて、仲間とグループを結成、様々な活動を開始（表面へ続く）  
\* 総務委員会、鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会所属、武蔵野市開発公社及び土地開発公社評議員  
〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町 3-5-13-101  
TEL&FAX : 0422-51-4422  
E-mail : em@mivakeeiko.com